

池田博明

2014 年度の東京蜘蛛談話会観察採集会は神奈川県藤沢市の新林(しんばやし)公園で行った。神奈川県多くの市では市制 50 周年記念事業で自然調査を行ったが、藤沢市ではクモ調査は行われなかった。藤沢市の過去の記録としては飛田英昭・飛田俊昭『藤沢の自然 クモの世界』(23 種。後述する)がある。また、新林公園では川名自然フォーラム第 43 回(2011 年 10 月 29 日)及び第 46 回(2012 年 5 月 27 日)の活動として、池田を講師としてクモ観察会を行った。両日に記録された種は今回の調査でも確認された。

公園内には森林も保全されているが、林内は疎林中形のクモは決して多くなかった。また林床は意外に乾燥していたため、落葉徘徊性、地表徘徊性のクモは少なかった。それらのクモが記録されたのは公園の東側に隣接する沢であった(N35°19'38", E139°29'51"。スズミグモも記録された)。今回の報告にはこの沢のクモも含めている。

同定記録を寄せて下さった安藤昭久・貞元己良・泉宏子の各氏に感謝します。

貞元氏は 5 月 23 日に、安藤氏は 10 月 25 日・11 月 3 日・11 月 15 日・11 月 22 日・12 月 6 日に追加の調査に入っている。

参加者名簿 50 音順 (簡易報告ではフルネームと写真を省略している)

2014 年 5 月 11 日 安藤, 池田, 泉, 岩崎母子, 垣江, 木村父子, 工藤, 貞元, 谷川, 萩野, 別府, 水山, 和仁 15 名

5 月 18 日 安藤, 池田, 岩崎母子, 及川, 大谷, 木部, 貞元, 守 9 名

5 月 18 日 参加者集合写真(略。池田撮影)

7 月 13 日 浅野, 安藤, 池田, 泉, 市川父子, 大谷, 木部, 木村父子, 輿石, 小宮母子, 貞元, 篠崎, 谷川, 萩野, 藤村, 前迫, 森田, 山口 21 名

10 月 19 日 秋山, 安藤, 池田, 泉, 岩崎母子, 上原, 及川, 貞元, 佐藤, 嶋崎父子, 谷川, 中村, 成田, 萩野, 平松, 藤村, 本間, 沼田親子, 守 23 名

2014 年 10 月 19 日(略。)

2015 年 2 月 15 日 安藤, 池田, 市川, 岩崎母子, 及川, 貞元, 信太, 谷川, 萩野, 初芝, 本間 12 名

#### 採集観察されたクモ 目録

科の配列は小野(編)『日本産クモ類』(2009)に従い、学名は『CD 日本のクモ Ver.2012』に依拠する予定である。ただし、アオオビハエトリ学名のみ『日本産クモ類』によった。

科内の種の配列は和名の五十音順にした。その理由は和名は比較的安定しているからである。成体が記録されなかった種は別途整理して本報告する予定だが、今は一緒に入っている。

成長段階の記号の凡例; F は Female adult 雌成体, M は Male adult 雄成体, f は雌亜成体(成体サイズに近い個体), m は雄亜成体(触肢が膨らんでいて成体サイズに近い個体), n は nymph 幼体, E は egg case 卵のう, N は nest 巣, - は発見できずを表す。一部学名の表記が不完全。

安藤の追加調査報告種はリストに入ったり入らなかったりしているが、本報告では整理して報じる。

5月 7月 10月 2月  
 11/18日 13日 19日 15日  
 (5月18日だけには\*を示す)

カネコトタテグモ科					
カネコトタテグモ	<i>Antrodiaetus roretzi</i>	N	-	-	-
トタテグモ科					
キシノウエトタテグモ	<i>Latouchia typica</i>	N	A (クモタケ)	N	-
ジグモ科					
ジグモ	<i>Atypus karschi</i>	-	MFn	n	N
ウズグモ科					
カタハリウズグモ	<i>Octonoba sybotides</i>	MFn	MFE	n	-
オウギグモ		-	-	F	-
マネキグモ		-	-	n	n
タマゴグモ科					
オキツハネグモ	<i>Orchestina okitsui</i>	F*	-	-	-
クスミダニグモ	<i>Gamasomorpha kusumii</i>	MF	-	-	-
ダニグモ	<i>Gamasomorpha cataphracta</i>	F*	-	-	F(12/6)
ナルトミダニグモ	<i>Ischnothyreus narutomii</i>	MF	F	MF	F(12/6)
ハグモ科					
カレハグモ	<i>Lathys annulata</i>	F*	-	n	-
タイリクカレハグモ	<i>Qiyunia lehtineni</i>	-	-	F	M (11/3) -
ムツメカレハグモ	<i>Lathys sexoculata</i>	M	-	-	-
ハタケグモ科					
ハタケグモ	<i>Hahnica corticicola</i>	F	-	F	-
ヤチグモ科					
アズマヤチグモ	<i>Coelotes kitazawai</i>	F*	-	MFn	F
シモフリヤチグモ		-	n	-	-
ムサシヤチグモ	<i>Coelotes musashiensis</i>	F*			
メガネヤチグモ	<i>Pireneitega luctuosa</i>	F	-	-	-
ヤマヤチグモの一種	<i>Coelotes sp.</i>	n	n	F	F
ヤマヤチグモ		-	n	-	F
タナグモ科					
クサグモ	<i>Agelena silvatica</i>	n	f	-	-
コクサグモ	<i>Allagelena opulenta</i>	n	n	MF	-
コタナグモ		-	-	-	F(12/6)
ヒラタグモ科					
ヒラタグモ		-	-	m	N

コモリグモ科

イモコモリグモ	<i>Piratula piratoides</i>	M	-	-	-
ウツキコモリグモ	<i>Pardosa astrigera</i>	M	-	-	-
キクヅキコモリグモ	<i>Pardosa pseudoannulata</i>	MF	-	-	M
クラークコモリグモ		-	F	-	-
チビコモリグモ		-	MFE	n	-
ハリゲコモリグモの一種	<i>Pardosa sp.</i>	n	-	-	-
ヒノマルコモリグモ	<i>Arctosa ipsa</i>	F*M*	-	n	-

キシダグモ科

アズマキシダグモ		-	-	n	-
イオウイロハシリグモ	<i>Dolomedes sulfureus</i>	n*	-	n	n

ササグモ科

ササグモ	<i>Oxyopes sertatus</i>	n	MF	n	n
------	-------------------------	---	----	---	---

サラグモ科

アトグロアカムネグモ	<i>Ummeliata feminea</i>	MF	MF	-	MF
アリマネグモ	<i>Solenysa melloteei</i>	MF	F	MF	MF(12/6)
イマダテテングヌカグモ	<i>Oia imadatei</i>	F	-	MF	MF(12/6)
オオイオリヒメサラグモ		-	-	-	F ( 12/6 )
オオサカアカムネグモ	<i>Ummeliata osakaensis</i>	F	F	MFn	-
カントウケシグモ		-	-	-	MF(12/6)
コサラグモ	<i>Aprifrontalia mascula</i>	FM	-	fmn	- m
コデーニッツサラグモ	<i>Doenitzius pruvus</i>	F	-	Fn	F
スソグロサラグモ		-	-	n	-
セスジアカムネグモ	<i>Ummeliata insecticeps</i>	F	F	F	-
タテヤマテナガグモ	<i>Microbathyphantes tateyamaensis</i>	MF	F	MmF	MF(12/6)
タマヤミサラグモ		-	-	-	F
チビアカサラグモ	<i>Nematogmus sanguinolentus</i>	F	F	n	n
チョビヒゲヌカグモ		-	-	M ( 11/22 )	-
デーニッツサラグモ	<i>Doenitzius peniculus</i>	F	-	MFn	F
ノコギリヒザグモ		-	F	M	-
ハラジロムナキグモ	<i>Diplocephaloides saganus</i>	F	-	-	-
フタエツノヌカグモ	<i>Walckenaeria keikoeae</i>	F	F	F(10/25)	M
ヘリジロサラグモ	<i>Neriere oidedicata</i>	MF	MF	F	mn
マルムネヒザグモ		-	F	MF(11/3)	-
ヤマトトウジヌカグモ	<i>Tojinium japonicum</i>	F	-	-	-
ヤマトマルサラグモ		-	-	F	F ( 12/6 )
ユノハマサラグモ	<i>Turinyphia yunohamensis</i>	F	-	n	-

ヒメグモ科

アシプトヒメグモ	<i>Anelosimus crassipes</i>	F	FEy	Mn	n
オオヒメグモ	<i>Parasteatoda tepidariorum</i>	FMmn	F	Fn	Fmn
オナガグモ	<i>Ariamnes cylindrogaster</i>	M	-	n	-

カグヤヒメグモ <i>Parasteatoda culicivora</i>	FM	MF	Fn	-
カニミジグモ <i>Phycosoma mustelinum</i>	Fn	M	MFn	-
カレハヒメグモ <i>Enoplognatha aburupta</i>	FE	-	-	-
ケベリミジグモ <i>Phycosoma flavomarginatum</i>	n MF*	-	F	-
クロマルイソウロウグモ	-	-	n	-
コアカクロミジグモ <i>Yaginumena mutilata</i>	MF*			
サトヒメグモ <i>Platnickina mneon</i>	F	-	-	-
シモフリミジグモ <i>Dipoena punctisparsa</i>	F*	n	Fn	n
シロカネイソウロウグモ <i>Argyrodes bonadea</i>	n*	-	FnE	Mn
スネグロオチバヒメグモ <i>Stemmops nipponicus</i>	F	-	mn	Mn(12/6)
チリイソウロウグモ	-	MF	-	-
ツクネグモ	-	-	Fn	F
ツリガネヒメグモ	-	-	n	-
トビジロイソウロウグモ	-	-	n	-
ノジマモリヒメグモ <i>Robertus nojimai</i>	M	-	n	M(12/6)
ハイイロヒメグモ	-	-	n ( 11/3 )	-
ハラダカツクネグモ <i>Phoroncidia altiventris</i>	M	-	-	-
ヒゲナガヤリグモ	-	-	M	-
ヒシガタグモ <i>Episinus affinis</i>	-	F	n	n
ヒメグモ <i>Parasteatoda japonica</i>	n	Mf	Fn	n
フタオイソウロウグモ <i>Neospintharus fur</i>	MFn	-	n	-
ボカシミジグモ <i>Yaginumena castrata</i>	n	-	-	-
ムナボシヒメグモ <i>Platnickina sterninotata</i>	MF	MF	n	mn
ムラクモヒシガタグモ	-	-	n	-
ヤリグモ	-	FE	n	n
ヨシダミジグモ	F**	-	n	n
ヨリメグモ科				
ナンブコツブグモ <i>Mysmenella pseudojobi</i>	MF	F	n	-
ユアギグモ科				
ユアギグモ	-	-	-	F(12/6)
ジョロウグモ科				
ジョロウグモ <i>Nephila clavata</i>	n*	n	MF	E
アシナガグモ科				
アシナガグモ <i>Tetragnatha praedonia</i>	Fn	-	n	n
ウロコアシナガグモ <i>Tetragnatha squamata</i>	FEMmn	MF	n	n
オオクマヒメドヨウグモ <i>Diphya okumae</i>	n*	-	-	-
オオシロカネグモ <i>Leucauge celebesiana</i>	n	F	F	n
キララシロカネグモ <i>Leucauge subgemmea</i>	n	n	-	-
コシロカネグモ <i>Leucauge subblanda</i>	MFn	m	-	n
チュウガタシロカネグモ <i>Leucauge blanda</i>	F	-	n	n
ヤマジドヨウグモ <i>Meta reticuloides</i>	n	mn	Fn	-
ヨツボシヒメシナガグモ	-	-	M	-

コガネグモ科

アオオニグモ <i>Araneus pentagrammicus</i>	F	-	-	-
オオトリノフンダマシ	-	MF	-	-
カラオニグモ <i>Araneus tsurusakii</i>	n	-	-	-
カラフトオニグモ <i>Eriophora sachalinensis</i>	F	-	n	-
キザハシオニグモ	F	n		
ギンメッキゴミグモ <i>Cyclosa argenteoalba</i>	Fn	Fmn	n	n
コガタコガネグモ	-	mn	-	-
ゴミグモ <i>Cyclosa octotuberculata</i>	FMm	F	n	-
サガオニグモ <i>Eriophora astridae</i>	F	-	n	-
サツマノミダマシ <i>Neoscona scylloides</i>	n	M	-	-
シマゴミグモ	F	-	n	-
スズミグモ	-	n	-	-
トガリオニグモ <i>Eriovixia pseudocentrodes</i>	F	-	-	-
ナガコガネグモ	-	-	E	-
ヌサオニグモ <i>Araneus ejusmodi</i>	n*	-	-	-
ハツリグモ <i>Acusilas coccineus</i>	F	-	-	-
マメオニグモ	-	-	n	-
マルゴミグモ <i>Cyclosa vallata</i>	Fn	MFE	n	-
マルヅメオニグモ	-	-	-	n
ヤマオニグモ <i>Araneus uyemurai</i>	n	-	-	-
ヤマシロオニグモ <i>Neoscona scylla</i>	n	n	-	-
ヤマトカナエグモ <i>Chorizopes nipponicus</i>	n*	E	E	E
ヤマトゴミグモ	MF	F	FEn	-
ヨツデゴミグモ <i>Cyclosa sedeculata</i>	MFf	Fn	Fmn	n
ワキグロサツマノミダマシ	-	n	F	-

センショウグモ科

センショウグモ <i>Ero japonica</i>	En	-	n	-
-----------------------------	----	---	---	---

コマチグモ科

カバキコマチグモ <i>Cheiracanthium japonicum</i>	n	-	-	-
ヤサコマチグモ	-	F	-	-

シボグモ科

シボグモ <i>Anahita fauna</i>	F	-	n	-
---------------------------	---	---	---	---

エビグモ科

アサヒエビグモ <i>Philodromus subaureolus</i>	n	FE	n	n
ガザミグモ	-	n	-	-
キハダエビグモ <i>Philodromus spinitarsis</i>	M	f	-	f
キンイロエビグモ	-	-	n	n
シャコグモ <i>Tibellus japonicus</i>	F	n	n	-
ヤドカリグモ	-	-	n ( 10/25 )	-

ワシグモ科				
カワラメキリグモ <i>Gnaphosa kamurai</i>	F	-	-	-
シノノメトンビグモ	-	-	-	n
チャクロワシグモ <i>Cladotela oculinotata</i>	M*	F	n ( 10-11 )	-
カニグモ科				
アズチグモ <i>Thomisus labefactus</i>	n	M	n	n
アマギエビスグモ	-	-	n	-
オビボソカニグモ	-	-	-	mn
ガザミグモ <i>Pistius undulatus</i>	MF	-	Fn	-
キハダカニグモ <i>Basaniana decorata</i>	f	-	-	m
クマダハナグモ	-	-	-	m
コカニグモ	-	-	-	n
コハナグモ <i>Diaea subdola</i>	MFn	MF	n	Fn
セマルトラフカニグモ <i>Tmarus rimosus</i>	n	-	n	n
チュウカカニグモ <i>Xysticus ephippiatus</i>	F*	-	-	-
トラフカニグモ <i>Tmarus piger</i>	n*	-	-	-
ニッポンオチバカニグモ <i>Ozyptila nipponica</i>	F	F	MFn	MF(12/6)
ハナグモ <i>Ebrechtella tricuspidata</i>	Mn	-	n	-
マツモトオチバカニグモ <i>Ozyptila matsumotoi</i>	F	-	-	-
ヤミイロカニグモ <i>Xysticus croceus</i>	MF	-	n	-
ヨコフカニグモ	-	-	M	-
ワカバグモ <i>Oxytate striatipes</i>	MFn	n	Fmn	n
フクログモ科				
マダラフクログモ	-	-	-	MF
ヤギヌマフクログモ <i>Clubiona yaginumai</i>	n	MFEy	n	-
ヤハズフクログモ <i>Clubiona jucunda</i>	M*	-	-	-
ヤマトフクログモ <i>Clubiona japonica</i>	n	-	-	F
イツツグモ科				
イツツグモ	-	-	-	MF
ウエムラグモ科				
イタチグモ <i>Itatsina praticola</i>	n	Mn	n	-
オビジガバチグモ	-	-	n ( 11/22 )	-
カムラタンボグモ <i>Agroeca kamurai</i>	F	-	-	-
ネコグモ科				
ウラシマグモ <i>Phrurolithus nipponica</i>	FMn	-	-	-
オトヒメグモ <i>Orthobula crucifera</i>	F	-	MF	MFf
キレオビウラシマグモ	f	F	-	-
コムラウラシマグモ	-	-	Fn	F
ネコグモ <i>Trachelas japonicus</i>	F	-	n	n
ヤバネウラシマグモ	-	MF	-	-

ハエトリグモ科

アオオビハエトリ <i>Siler vittatus</i>	MF	-	n	-
アリグモ <i>Myrmarachne japonica</i>	Fmn	MF	MFn	n
イナズマハエトリ <i>Pseudicius vulpes</i>	n*	FE	-	-
ウデブトハエトリ <i>Harmochirus insulanus</i>	F	-	-	M
エクスハエトリ <i>Laufeia aenea</i>	-	F	-	-
カラスハエトリ <i>Rhene atrata</i>	MF	M	-	-
コガタネオンハエトリ <i>Neon minutus</i>	F	-	F	F ( 12/6 )
コジャバラハエトリ <i>Helicius cylindratus</i>	MF	F	-	-
タイリクアリグモ <i>Myrmarachne formicaria</i>	F	-	-	n
チャイロアサヒハエトリ <i>Phintella abnormis</i>	n*	M	n	-
デーニッツハエトリ <i>Plexippoides doenitzi</i>	MFn	n	Mn	-
トサハエトリ <i>Tasa nipponica</i>	-	FE	n	Fm
ヒメカラスハエトリ <i>Rhene albiger</i>	F	MF	n	-
ネコハエトリ <i>Carrhotus xanthogramma</i>	MF	FEy	n	mf
マミジロハエトリ <i>Evarcha albaria</i>	MF	M	Mn	-
ムツバハエトリ <i>Yaginumanis sexdentatus</i>	M	-	-	-
メスジロハエトリ <i>Phintella versicolor</i>	n	-	MFn	MF
ヤガタアリグモ <i>Myrmarachne elongata</i>	MFn	-	-	-
ヤサアリグモ <i>Myrmarachne inermichelis</i>	Fn	MF	Fn	-
ヨダンハエトリ <i>Marpissa pulla</i>	MFf	-	MFn	Mm

187 種

129 種

63 種

58 種

64 種

生態と分類に関する記録

2014 年 5 月 11 日

コサラグモの雌雄成体が目立った。腹部は朱色で糸疣の周囲に黒環がある。草間に簡単な皿網を張る。安藤によれば、オスの触肢は脛節突起が長く目立ち、この特徴は冬季の亜成体オスでも顕著で、識別に役立つ。

ヒメグモ幼体が分散中だったという。通常は前年に分散し終わっているので不自然である。

ヤマジドヨウグモ幼体のまどいが崖下のくぼみにあった。

ヤギヌマフクログモは葉上に薄く張った網の下で腹面を上に行っている。

デーニッツハエトリ がキハダカニグモ 亜成体を捕食していた。

神奈川県新記録のシマゴミグモ が発見された（貞元氏採集）。

2014 年 5 月 18 日

カレハヒメグモが卵囊を持っていた。

ジョロウグモのまどいがササの葉の下にあった。分散直後の個体も林内にあった。

ヤマシロオニグモ（幼体）の網が壊されずに残っていた。クモは上方のリトリートに居る。

林内で普通型・アトグロ型・セジロ型を 1 頭ずつ見る。

貞元氏採集のマダラミジグモに斑紋の似ているもののサイズが大きい種は吉田哉氏の同定によりヨシダミジグモ と判明。

2014 年 7 月 13 日

新林公園の南東側に接する湿地でスズミグモ（幼体）が発見された。この湿地ではオオトリノフ

ンダマシ（雌）1 頭に対し、10 頭ものオスが来ていた。オオトリは新林小学校グラウンド側のクリ葉裏でも見られた。

タカラダニがチャイロアサヒハエトリ の第 4 脚に付いていた。

卵嚢を守っているメスがたくさん見られた。コウライハエトリ，イナズマハエトリ，ネコハエトリ，アサヒエビグモ，アシプトヒメグモ，ヤリグモ，ヤギヌマフクログモ（幼蛛約 20），カタハリウズグモ，ヨツデゴミグモ，マルゴミグモ，チビコモリグモ。

赤色紋のあるウロコアシナガグモのメス，赤くないウロコアシナガグモのオスが見られた。

ブッシュ内でキシノウエトタテグモに寄生するクモタケが複数個見られた。

チビコモリグモのオスの第 1 脚の先は白い。類似種コガタコモリグモのオスの第 1 脚も白いので同定には触肢の確認が必要だった。

2014 年 10 月 19 日

ハシリグモの幼体を観察しなかった。

ヤリグモのオスには頭突起があるが，マダラヤリグモのオスにも突起があるので要注意。

ヨツデゴミグモの 触肢は亜成体でも成体に間違えるほど黒く見えるので要注意。

チュウガタシロカネグモ幼体の肩にはちゃんと点があった。

コウライハエトリ は実はトサハエトリ だった（Suguro and Yahata 2014）。

2015 年 2 月 15 日

メスジロハエトリは冬季でも雌雄成体が見られた。

安藤によれば，森林性のコサラグモ類は成体越冬が多い。冬季にこれらの種類は落葉中に生息している。冬季に幼体で 5 月に成体が見られるコサラグモ類（フタエツノヌカグモやヤマトトウジヌカグモなど）は生活空間が森林性ではなく草間性だったという。コサラグモ類の越冬態やハビタットに関しては 1960 年代に報告が出ているという。

飛田（1992）の『藤沢の自然 クモの世界』に写真とともに掲載されているクモ 23 種は以下のとおり。このうち誤同定種はべつとして今回の新林公園で記録されなかった種はアダンソンハエトリとコアシダカグモの 3 種。

アシナガサラグモ（誤同定である）    コクサグモ    ヒラタグモ  
オオヒメグモ 成体・卵のう・幼体・まどい（オオヒメグモの卵のうと幼体ではない）  
オナガグモ    コケヒメグモ（オオヒメグモの誤同定である）    ヒメグモ  
アオオニグモ    ナガコガネグモ    ヨツデゴミグモ    ワキグロサツマノミダマシ  
オオシロカネグモ    ヤサガタアシナガグモ    ジョロウグモ  
ササグモ    ハナグモ    ワカバグモ    コアシダカグモ    カバキコマチグモ  
アダンソンハエトリ（ネコハエトリの誤同定である）    アリグモ卵    カラスハエトリ  
チャイロアサヒハエトリ

#### 参考文献

飛田英昭・飛田俊昭，1992。藤沢の自然 クモの世界。藤沢市みどり課。